

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を
下記機関に提供し、下記研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

| | |
|-------------------|---|
| 1. 研究責任者 | 山本 一仁 |
| 2. 研究課題名 | HBs抗原陽性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者における、リツキシマブ併用化学療法後のB型肝炎ウイルス再活性化関連肝障害に関する多施設共同後方視的観察研究 |
| 3. 研究の目的・方法 | 未治療のHBs抗原陽性CD20陽性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者(DLBCL)のうち、リツキシマブ併用化学療法(R-CHOP療法あるいはR-THP-COP療法)後の肝障害およびB型肝炎ウイルス(HBV)再活性化関連肝障害を後方視的に調査することを主な目的とする。一般診療情報より得られる情報を収集し解析を行う。 研究期間:2018年2月20日から2020年3月 (遺伝子解析:行わない) |
| 4. 研究の対象となる方 | 2004年1月から2014年12月の間に、病理組織学的に診断された、未治療のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者(電子カルテより情報収集可能な症例) |
| 5. 研究に用いる検体・情報の種類 | 検体名(なし) 診療情報内容(一般診療情報) |
| 6. 他機関への提供方法 | 郵送にて国立がんセンター中央病院血液腫瘍科へ送付 管理者名:加藤春美・管理部署:血液・細胞療法部 |
| 7. 利用する者の範囲 | 名古屋市立大学院医研究科(楠本 茂) 国立がん研究センター中央病院 (丸山 大) 国立がん研究センター東病院(山内 寛彦) |

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当センターの倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
個人情報安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いること、提供を拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆☆お問い合わせ☆☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局
住所 : 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号
FAX : (052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)

